

令和6年度月次モニタリングチェックシート中間報告（市民活動サポートセンター：公開用）

モニタリング日時 令和6年4月25日～令和6年9月25日

※評価 → ○：問題なしor完了 △：取組中 ×問題ありorこれから着手

項目	内容	進捗状況（モニタリング結果）	評価
1、帳簿類の整理	・モニタリング時までの毎月の出金伝票、入金伝票の確認 ・会計処理状況	・出入金伝票は適切に作成・管理されており、不正な支出や収入は見られなかった。領収書も全て揃っている。 ・月次集計表も作成されており、会計処理に問題はなかった。	○
2、人件費の適正な支出	・出勤実態に対する人件費の支出状況確認	・出勤簿と人件費の支出は整合性がとれている。	○
3、自主事業とそれに係る収入についての整理	・サポセンの事業との切り分けや考え方の確認	・自主事業の実施は、見送るとのこと。	—
4、中間支援業務の整理及び利用団体の公平性の確保	・サービスの整理状況と登録団体などへの周知状況 ・サービスの利用状況	・サポートセンターのサービスメニューは、概ね整理が完了。周知活動はこれから開始する。 ・以前提供していた代行サービスは、利用ニーズがほぼないため、廃止とする。代替となる講座などの検討を行う。	△
5、			
相談業務	・相談件数UPのための施策 ・相談状況	・補助金申請の事前相談などを中心に、かなり質の高い相談が増えている。 ・相談件数や来館者数のカウント方法を整理。 ・サポセンのレイアウト変更などの影響もあり、気軽に立ち寄れるようになったことなどもあり、その流れで「相談⇒団体登録」といったケースも見られる。	◎
		・登録団体アンケートの結果を集約した。	○
情報発信	・掲載回数 ・内容 ・フォロワー数など	・登録団体への情報発信だけでなく、外へ向けた情報発信としてもSNS活用は必須 ・前執行部が管理していたSNSアカウントが2つあり、本人に削除依頼をしたが削除ができない状態。現在、SNS運営者に「知的財産の侵害」で削除を依頼。1つは削除済。 ・LINEとInstagramの活用を充実させていく。	△
		・ホームページは、レンタルサーバーの変更を含めて、今後検討を行う。	△
		・広報紙については、当初記事掲載を予定していたサポートセンターフェスティバルが中止となったことを踏まえ、継続的に活用できるリーフレット形式に変更する。リーフレットには、サポートセンターの機能、メニュー、サービス内容などを掲載する予定。	△
貸しスペース	・利用の状況 ・改善状況	・レイアウト変更などにより、貸しスペースは利用しやすくなっている。現在の利用状況は3割程度である。	○
コピー・印刷サービス	・利用状況 ・代替サービスの検討状況	・コピー機の利用は、昨年度より減少している。料金改定の影響も考えられる。 ・コピー機のリース契約は、来年4月末で終了となる。1年間の契約延長が可能。 ・1年間のリース延長の方が、料金が安価になる可能性があるため、見積もりを比較検討する。	△
サポセンフェスティバル等事業	・理事会における実施についての方向性 ・別事業の検討状況など	・理事会において、サポセン運営全般や、サポセンフェスタなど事業の実施内容、各種運営の手法など、必ず承認を得ている。議事概要等は、確認済み。	○
窓口体制の変更	・変更に係る影響の確認	・窓口体制変更にあたり、窓口来訪統計調査を実施した。その結果、ほとんど来客のない時間帯を閉鎖した。（平日のスタッフ受付時間を9時～18時→9時～17時に変更）	○
予約システムの構築	・構築に向けた進捗状況	・現在、構築中。	△
新組織への改編	・改編に向けた代表理事、事務局長、理事などの進捗状況 ・団体の収支状況	・6月の社員総会にて、新体制スタート。登記変更済。	○
		・団体の決算状況など、会計士に正式に依頼。適正な運用を確認。	○

○改善状況は、全体的に良好。予算は余裕がない状況である。そのため、コピー機の修繕等、イレギュラーな出費への対応は困難であると考えられる。

○ホームページや予約システムの構築、サポセンフェスタ等事業内容の変革、これからの取組を注視。